



「限界突破」

～ 仲間との絆・創造する未来 ～

三綱領
 一、誠実以て人に接す
 一、自ら進んで学を修む
 一、自律以て己を処す

発行責任者：
 育友会会長 川口 重徳
 印刷所：
 株式会社 協和印刷



「龍鳳雨をも制す」
 校長 西澤 頼孝

前日までの天気予報に一喜一憂しながら迎えた体育祭当日、私たち職員は祈るような思いで夜明けの空を見つめていました。できるだけ多くの方にご観覧いただけるよう平日への延期は極力避けたいというのが共通した思いでした。今後の雨雲の動き、グラウンド状態の予測、他校の実施状況など、情報収集に駆け回り、午前五時半、体育祭実施を決断いたしました。すぐさま、プログラムの変更案を複数作成し天候の具合に対応できるようにして、一部競技は体育館を使用することさえも視野に入れないながら準備を進めました。結果的に、最高のコンディションとは言えないまでも、雨も途中からあがり、かえって熱中症の心配もいらない状況で体育祭を終えることができたのは本当に幸いでした。

今年の体育祭のテーマは、「限界突破」。仲間との絆、創造する未来でした。自分たちの持つてくる無限の可能性を追求し、仲間との絆を強め、来るべき「船高新世紀(百周年)」に向けて学校をますます勢い盛んなものにしたという、船高生全員の気概が伝わるテーマを生徒会のみならず各団体のリーダーのもと、団が心を一つにして、それぞれの競技に「限界突破」の精神で一生懸命に取り組んでくれたので、見応えある体育祭になったと思います。恒例となった有志による演舞「紫蝶麗華」も素晴らしい出来栄で、演舞はもはや船高の伝統になったと言っても過言ではないでしょう。ご観覧いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

高校総体



男子バレーボール部

3-1 A 永田 悠真

六月二日に文徳高校で第二高校と対戦しました。結果は初戦敗退となってしまいました。序盤から自分たちの練習の成果を発揮することができず、悔いの残る結果となりました。この悔しさをバネに、一・二年生にはこれからの練習に励んでもらいたいです。これまで、応援してくださいました保護者の方々に感謝しています。ありがとうございます。



女子バレーボール部

3-1 3 川畑 純子

私たちは一回戦に第二高校と対戦しました。自分達のミスが多く点差を離され負けてしまいました。悔しさが残る試合になりました。しかし、皆最後まであきらめずねばりのある試合が出来ました。

後輩たちは今年一年生しか残っていませんが自分達のバレーをし、最後には悔いの残らない試合にしてほしいと思います。



剣道部

3-1 1 坂本 光

今年は六月二日に団体戦がありました。目標の一勝をすることができましたが、二回戦目の熊本工業との試合では負けてしまいました。悔しい結果で終わりました。私は個人戦にも出場し結果は二回戦目で負けてしまいました。ですがメンバー全員、全力で頑張り、皆の思いに残るいい試合でした。

女子バスケットボール部

3-1 1 古閑由里乃

六月一日に熊本農業高校で八代工業高校と対戦し、勝つことが出来ました。高校総体では、初戦突破を目標にしていたので達成できてよかったです。そして、次の日に第一高校と対戦しました。人数も力も格上でしたが、最後まであきらめずボールを追い、悔いのない試合になりました。よかったです。後輩にも人数は少ないですが頑張ってください。

卓球部

2-1 A 林 和博

六月一日に個人戦、六月二日に団体戦がありました。団体の対戦校は熊本農業でした。ダブルスト、後半のシングルで二対二まで追いついて最後のゲームで惜しくも負けてしまいました。個人戦でも全員自分が持っている力を十分に出す事ができました。それに自分達の課題を多く見つける事ができたので次の大会までに課題を克服して挑みたいと思います。



男子バスケットボール部

3-1 B 谷頭 侑

私たちは高校総体ベスト8に入ることを目標に、日々の練習に取り組んで来ました。結果は、一回戦で負けてしまいました。ですが、チームとしてベストを尽くせたと思います。後輩達には自分達が果たせなかった目標を果たしてほしいです。



女子バドミントン部

3-1 1 松本 佳穂

五月二十六日、二十七日に個人戦、六月一日に団体戦がありました。団体戦では負けてしまいました。今までの練習の成果を出し試合に臨むことができました。一・二年生にはこれからの練習に励み、一年後の高校総体でひとつでも多く勝てるよう頑張ってください。



サッカー部

2-1 A 船津丸裕亜

五月二十七日に玉名工業高校グラウンドで熊本北高校と対戦をしました。今年は三年生が少なく、二年生中心のメンバーで試合に望みました。結果は五分〇で負けました。この負けを無駄にしないように毎日練習に励み、十月に行われる選手権でベスト16を目指して頑張ります。



水泳部

3-1 A 江原 宇恭

六月一日・二日にアクアドーム熊本で総体が開催されました。部員それぞれが目標を持ち、精一杯練習に励み臨みました。私は目標タイムを突破することはできませんでしたが、それに近いベストタイムを出す事ができました。部全体も好結果を出し、女子自由形四〇〇m、八〇〇mでは三位に入り九州大会出場を決めることができました。今後は部活動で学んだ経験を活かし、残りの高校生活を頑張ります。水泳部に入って良かったです。先生方、外部コーチには感謝しています。有難うございました。

三年間支えてくださった先生方や部員にとっても感謝しています。

3-1 A 稲田 智大



女子テニス部

3-1 1 寺本 彩花

五月二十六日、六月一日、二日にシングルス、ダブルス、団体戦がありました。団体戦では大津高校に二対二で負けてしまいました。しかし、一人ひとりが勝つ気持ちで精一杯プレーすることが出来ました。これからも一・二年生は大会に向けて日々の練習に励んでください。これまで支えてくださった皆さん本当にありがとうございました。

男子テニス部

2-1 2 緒方遼太郎

僕たちは、三年生がいらないので二年生が試合に出場しました。個人戦も団体戦もあまり良い結果ではありませんでしたが、全力でプレーすることができたので良かったです。女子テニス部に一人三年生の先輩がいらっしやって、みんなをまとめてくださりとても助かりました。僕たちは後一年あるので来年こそは勝ちたいです。

少林寺拳法同好会

3-1 4 前田希良梨

六月二日に熊本武道館で、総体が行われ、規定単独演武では二位、組演武では一位を獲得し、宮崎で開催される全九州大会への出場が決定しました。残り少ない練習時間の中で、今まで以上の力を発揮し、全九州大会では前回よりも上位を得られるよう、頑張りたいです。



男子バドミントン部

私達は、一回戦水保高校と対戦しました。どたらが勝ってもおかしくないくらい白熱した試合になりました。しかし、二対三で負けてしまいました。悔しい結果となってしまいました。一人一人が最後まで戦うことができ、今まで練習を頑張ってきたことをすべて出すことができましたので良かったと思います。

弓道部

3-2 津曲 歩未
 六月一日、二日に団体予選、個人戦が行われました。団体戦では結果を出す事が出来ませんでした。個人戦で女子二名、男子一名が準決勝に行くことが出来ました。惜しくも決勝戦には行けませんでした。それぞれが自分の実力を知る良い機会となりました。一、二年生は、来年少しでも満足のいく結果が出せるよう、日々の練習を頑張ってください。

柔道部

3-1 A 中城 龍希
 六月二日と三日に山鹿市総合体育館で団体戦と個人戦に出場しました。団体戦は一回戦目に天草と対戦し四対一で勝利して二回戦目に開新と対戦して五対〇で敗れました。個人戦はそれぞれの思いを胸に頑張ってくれました。惜しくもほとんどが一回戦負けでしたが二年生の一人が一回戦突破してくれたので良かったです。

陸上競技部

3-1 B 上村 幸大
 私は、砲丸投げのフォーム練習や筋トレを中心にトレーニングをしてきました。総体では決勝には残れませんでした。2年次より記録を二m以上伸ばすことができました。試行錯誤をしながら練習し、自己管理能力を高めることができました。後輩は記録を伸ばせるように頑張ってください。今までお世話になった先生方に感謝します。



総文祭

書道部

3-4 淵上 悟美
 県内から出品された四十九点が展示されました。本校からは八月に開催される全国総文祭長野大会へ出場する二点と学校推薦作品一点を出品しました。他校の作品を見て書いた人の工夫や創造力を感じ、自分の作品を見直す良い機会になりました。鑑賞で得た経験をヒントに九州大会や夏の大会に向けて質の高い作品を作っていきたいと思っています。



華道部

3-1 B 谷 夢芽乃
 今年で高校生最後の総文祭でした。今回は、三つの花器それぞれ生けて一つの作品を作りました。三年間の日々の練習の成果が発揮できたと思います。また、他の高校生の華道の作品も鑑賞しました。今年の総文祭のテーマであった「熊本サイダーはじける青春」の通りどの作品も活気があって感動させられるものばかりでした。



美術部

3-4 長井陽南理
 六月一日の総文祭で、御船高校の美術作品が展示されました。私達の発表はもちろん、普段はめつたに見る事が出来ない他校の作品に触れられたので、とても良い刺激になりました。これを糧に今後の制作も頑張っていこうと思います。三年生は卒業制作、二年生は高校美術展、一年生は合同発表会等に向けて日々精進します。



コーラス部

3-4 可児恵理香
 今年の総文祭では、総合閉会式の全員合唱に参加しました。御船高校を含め、十四校の合唱団で、「大地讃頌」と「BELIEVE」の二曲を合唱しました。全員の歌声がホール内に響き渡り、大きな感動を味わうことができました。この経験を生かし、夏のコンク



ールに向けて日々の練習を頑張っていこうと思います。

写真部

3-4 澤田 朱理
 高文連の写真コンテストの入賞作品が展示されており、他校の優れた作品を鑑賞することで刺激を受けました。また、多くの人に自分の作品を観てもらい、励まされ勇気をもろうことができました。今年度の全国総合文化祭(信州総文)に出場しますが、これからも先輩方に負けないように頑張ります。



図書委員会

3-4 佐藤 詩音
 今年の熊本県立劇場に展示されていた読書感想画は、それぞれ個性が強く沢山の表現方法があり、一つ一つ鑑賞していくのがとても楽しかったです。また、各学校の他校の生徒との交流もあり、自分にとって刺激を受けるいい機会になりました。今回ここで得る事のできた経験は次に生かすために必要な蓄えになると思います。



目標はベスト8だ

3-B 村田 魁人
 美里大会では初戦敗退と悔しい思いをしましたが、夏の大会に向けて日々練習に励んでいます。初戦は、第5シードの球磨工業と対戦します。厳しい相手ですが、そこに勝ち、目標であるベスト8を目指したいと思います。



熊日新鋭書道展「熊日新鋭賞」受賞

3-4 村田 彩加
 今年度熊日新鋭書道展(会期・六月十九〜二十四日)において、最高賞の熊日新鋭賞を受賞することができました。制作においては、書作品の中に「私の個性」を取り入れるように指導を受け、悩みながらも日々の部活動で真剣に書道と向き合っていました。その結果が、このような形で現れたことをすごく嬉しく感じています。今後は夏の揮毫大会へ向け、信頼する仲間と共に団体優勝を目指して励んでいきたいと思っています。

全九州総文祭

六月十六、十七日で開催された第二回全九州高等学校総合文化祭鹿児島大会書道部門に四人が出場しました。九州各県十五人ずつ、計百二十人の生徒が書の腕前を競った九州席上揮毫大会では、三年生村田さんが第二席に輝くなど好成績を残すことができました。



祭 団 体



競技上の注意
by 松岡



がんばれ～
ステキ!!



落とすなヨ!



いくぞー



優勝の
はい!ポーズ



青団 団長 藤田 永遠

最初は団長になって不安しかあり
ませんでした。副団長や応援リ
ダーのサポートもあってとても
スムーズに練習できたと思いま
す。練習を重ねていくうちに
一、二年生の動きもよくなっ
てきてとても嬉しかったで
す。本番はあいにくの雨で
したが、団全員が一丸と
なって取り組めたと思
います。優勝こそでき
ませんが、自分
の足が健全だっ
たら天神は一位
だったと思いま
す。青団のみ
なさん、あり
がとうございま
した。

綱引き



ちょっと
照れてます!



あらっ
もうゴール

この場で
マジっすか

200m走?



御船音頭



オレ達みんな
イイ顔♡



台風の日

初めての体育祭は
雨...でも 燃えた



事務長
木村 由紀
①明るく元気で笑顔！
②自分を大切に。そして物を大切に！



家庭
中川 由紀
①個性的で元気がいい！
②人に負けない何かを掴もう



数学 北内 幸男
①明るく元気
②もう少し勉強に力を入れよう



工業 高宮 利久
①明るく元気
②夢実現の為に努力



保体 米原 浩治
①明るく元気な生徒が多い
②自分の長所を更に伸ばす



生物 林田 隆信
①みんな明るくて元気
②得意なところを伸ばす



音楽 岡田江身子
①元気な挨拶に勇気をもたらした
②みんなで挨拶できること



工業 夏目 幸治
①純朴な人が多いです
②一人ひとりが夢を持ってください！



政経
角田 千佳
①明るく素直
②夢を持ち日々努力して欲しいです

新・転任の先生へインタビュー！

質問① 御船高校生の印象は？
質問② 今後、御船高校生に期待することは？



工業 山下 慎吾
①個性的!!
②目標を定め、行動を!!



事務職員
梅本 奈理
①明るく元気
②何事も前向きに！



美術 黒田 香陽
①素直、純粋
②何事にも全力で！楽しい思い出を！



政経 中原 歩美
①明るく元気
②目標を見つけて



キャリアサポーター
しごとコーディネーター
金子 雄二
①明るくて元気がよい
②自分の進路に自覚を持つ



就学支援金事務補助職員
小森田康子
①素直で明るい
②思いやりの心を大切に



学校補助員
田尻 享
①元気で素直な雰囲気
②全ての部活で全国一位を！

育友会 執行部抱負

会長 川口 重徳

今年度、会長となりました川口です。

皆さんも報道等にてご承知のことと思いますが、今年度に入ってから悲しい事実が発生しております。中でも、県北の高校生が、いじめにより自ら命を絶つというショッキングなことがあります。

熊本県教育委員会でも、SNS上でのいじめ等への対策として「通報窓口アプリ」を全県の高등학교に四月より導入したばかりでした。

現在のいじめは昔と違いSNS上で行われるため学校や家庭でも分かりにくくなっています。ご家庭で子どもとの対話の時間を増やして頂き、子どもたちの変化を確認していただきたいと思います。

子どもたちの変化や、不安な事などありましたら、些細なことでも学校や育友会にご相談して頂き、事前に対処していきたくと考えております。

最後に、今年度も御船高校生がより良い環境で勉学や、部活動ができる環境づくりを行ってまいります。会員皆様のご協力無くしてはなし得ませんので、仕事やご家庭のご事情でお忙しいと思いますがご理解の上、ご協力をお願いいたします。

副会長 渡邊 弥生
今年度も副会長をさせていただきます。育友会会員の皆さんと協力し合い、無理なく楽しみながら、育友会活動をしていけたらと思っています。よろしくお祈りいたします。

副会長 内村貴久子
この度、副会長をさせていただきます。子供の行事に関わっていきのち後僅かですが、親子で楽しんでいけたらと思います。よろしくお祈りいたします。

副会長 坂田 武志
この度、副会長をさせていただきます。これからの将来を担う子ども達の高校生活を育友会一役員として一杯バックアップしてまいりますのでよろしくお祈りいたします。

副会長 吉田 忠敬
新副会長の立場をお預かりさせていただきます。育友会の活動と運営が円滑に進めていきますよう、努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

副会長 井藤 裕子
この度、副会長をさせていただきます。御船高校に入学を許可された感謝を胸に、少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。何とぞ宜しくお願い申し上げます。



育友会理事

- | | |
|-------|-------|
| 顧問 | 河地 克敏 |
| 会長 | 川口 重徳 |
| 副会長 | 渡邊 弥生 |
| 副会長 | 内村貴久子 |
| 副会長 | 坂田 武志 |
| 副会長 | 吉田 忠敬 |
| 副会長 | 井藤 裕子 |
| 進路委員長 | 金澤 信子 |
| 副委員長 | 山本 新子 |
| 副委員長 | 宮原 勇 |
| 副委員長 | 那須美栄子 |
| 副委員長 | 大高亜希子 |
| 副委員長 | 北原 布美 |
| 副委員長 | 白木恵里奈 |
| 副委員長 | 緒方美奈子 |
| 副委員長 | 吉永 一代 |
| 副委員長 | 橋本 幹雄 |
| 副委員長 | 本田 里美 |





専門学校

三学年進路委員長 金澤 信子
 六月十三日、三年生に対して進路講演会が開催されました。大学進学、専門学校、公務員、自衛隊、看護、保育、その他就職のコースに分かれ、専門的な講話を行っていただきました。

私の進路を考える

度きりの人生ゲームシヤラに生きていくと思える講演でした。



そんなあなたを応援

二学年進路委員長 山本 新子
 六月十三日の二学年進路講座は(株)キッズ・コーポレーションによる『我武者羅応援隊』の講演映像を活用しての講座。『根拠もないのに自分にはできないと決めつけるな。悩みも不安も緊張も悔しい気持ちもあなたが本気で生きていく証拠だ。そんなあなたを応援する。』一

生徒会執行部決定!



会長 野仲 希望(2-1)

副会長 荒瀬 洲水(2-A)

講師の武藤杜夫さんは、ご自身も非行に走り、成績は落ちこぼれでしたが、一念発起で少年院の法務教官になり、非行少年と向き合ってきた。その後退官され、日本こどもみらい支援機構を立ち上げ、様々な活動に取り組まれています。武藤さんは、少年院で全力で子ども達と向き合い、話を聞いて、



台風5号もやってきた

未来を担う子ども達のために

副会長 内村貴久子

六月十四日、十六日に第六十二回九高P連大会沖繩大会に参加しました。分科会では参加校の活動報告があり、各高校の百周年に向けた取組等の報告は、御船高校も三年後に控えている百周年記念行事に参考になる事例を聞き、今後の育友会活動に繋げていけると実感しました。

全体会は、沖繩の高校生による現代版沖繩舞踊の力強いパフォーマンスの始まり、基調講演はとても印象に残る言葉を聞く機会でした。受け止めることで少年達は自立し、更正して生きる力を取り戻された話をされました。「出会いは人を変える。そして子どもの可能性を信じてください」という言葉は、聴衆もすっかり胸に刻んだことと思います。夜は熊本県PTAの方々との交流し、沖繩の文化に触れ、とても有意義な三日間でした。

シリーズ

いじめ対策を考える

インターネット上のいじめ等に早期に対応するため、県教育委員会では、生徒自身が匿名で通報できる「通報窓口アプリ」の導入を決め、御船高校でも利用を開始した。

平成28年度熊本県公立学校心のアンケート集計結果

今の学年でいじめられたことがありますか。(熊本県教育委員会資料抜粋)

校種	平成28年度		平成27年度		平成26年度		
	ある(人)	ある(%)	ある(人)	ある(%)	ある(人)	ある(%)	
中学校	男	636	4.4%	688	4.6%	701	4.7%
	女	656	4.8%	656	4.7%	689	4.9%
	計	1,292	4.6%	1,344	4.7%	1,390	4.8%
高等学校	男	158	1.0%	184	1.1%	200	1.2%
	女	177	1.2%	195	1.3%	200	1.3%
	計	335	1.1%	379	1.2%	400	1.3%

御船高校は県教委が導入した生徒がスマートフォンなどからいじめの情報を匿名で通報できる「通報窓口アプリ」の利用を始めた。広報委員会ではこのアプリを活用したいいじめ対策についてシリーズとして追いかける。

県教委が行った平成28年度「心のアンケート」結果によるとスマートフォン所持率が年々上昇する中、いじめの発生件数は減少傾向にある。しかし、SNS等を介したいじめは増加傾向にある。熊本県では平成13年8月に高校生が自殺した事件、そして平成30年にも同様の事件が発生している。このような悲しい事件が再び起こらないようにどうしたらいいのか。御船高校でも考えていきたい。

通報窓口アプリ

あなたは知っていましたか
子どもは利用していますか



『いじめ匿名通報アプリ』に期待される効果

- 周りの目を気にせず**・匿名性を生かし、埋もれていた声を発見
※返しを恐れることなく通報が可能、相談への「敷居の高さ」を払拭
- いつでも通報**・気になった時、困った時に、いつでも知らせることが可能
※アンケートの実施時期に拘わらず通報、時機を逸さない対応が可能
- 自ら気付く力を高め**・情報モラルの向上、いじめの抑止効果
※自分自身のネット上の発言等に対する注意喚起
※閲覧可能な者(グループのメンバー)の誰もが匿名通報者となる認識
- よりよい対応へ**・初動対応の確実性の向上
※県教育委員会が学校と情報を共有し、適切な対応を助言・指導

QRコード



御船高校では行事予定をはじめ、様々な情報を提供できるようにHPを開設しております。また、船高安心メールにて確実に学校からの情報を受け取ることができ、ご登録をお願いします。

「安心メール」

1年生天草宿泊研修

天草青年の家 4月18日(水)~20日(金)



天草青年の家 宿泊研修を終えて
 一学年主任 大橋 貴幸

素晴らしい天候に恵まれ、ペーロン漕艇や高舞登山ハイキングなど、予定していた研修全てを楽しく有意義に実施することができました。さらに諸活動とおして生徒間の親睦を深めるとともに、協調性や規律ある生活態度を身につけることができましたと思います。この三日間で得られた経験や成果を自信に繋げ、様々なことにチャレンジし、今後の高校生活をさらに充実させて欲しいと思います。



集団宿泊研修を通して
 一年三組 浦津 碧海

集団宿泊研修で私が一番に残ったことはハイキングです。とてもきつかった思い出もありますが、友達とゴールできたときの達成感や忘れられませんが、この出来事を通して、友人と協力することの大切さや、相手を思いやる難しさなど改めて感じました。これからの高校生活でお互いに切磋琢磨しながら成長していけるよう努力したいと思います。



宿泊研修とこれからの抱負
 一年B組 赤星 柊汰

長いようで、短く感じた新入生の宿泊研修で、最も印象に残った点があります。私が最も印象に残ったことは、仲間と息を合わせることで、動き出すペーロンです。今回のペーロン活動で、仲間とより深く交流することができたからです。この先も仲間と協力していくために、研修の成果を成長の糧に生活していきたいです。

平成30年度広報委員会
 よろしくお願ひします!

広報委員長	3年3組	田上 忍
広報副委員長	2年4組	那須美栄子
広報副委員長	1年A組	大高亜希子
委員	1年1組	奥村 秀幸
	1年2組	村山 和也
	1年3組	村田 幸
	1年4組	竹口 照美
	1年B組	近藤 瑞枝
	2年1組	黒岩 恵美
	2年2組	田上 恵美
	2年A組	上田 真美
	2年B組	宮尾 鎮臣
	3年1組	松岡 千幸
	"	下山 千鶴
	3年2組	杉山めぐみ
	3年3組	松里真由美
	3年4組	野尻 知美
	3年A組	榊 春代
	"	本田 照美
	3年B組	松岡 直美
	"	松永 貴美子

教育実習を終えて
 北田 めい先生

先生方、生徒の皆さん四週間お世話になりました。母校である御船高校で美術の教育実習生としてみなさんと過ごした毎日学ぶことばかりでした。人に何かを伝えることの難しさ不安な時もありましたが先生方、生徒の皆さんの温かさに励まされました。実習での経験を活かしてこれから頑張ります。ありがとうございました。

